



2019年8月9日

各 位

会社名 株式会社 妙 徳  
 代表者名 代表取締役社長 伊勢 幸治  
 (コード番号：6265)  
 問合せ先 取締役執行役員 泉 陽一  
 (TEL：03-3759-1491)

### 剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年8月9日開催の取締役会において、2019年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月14日公表)	前期実績 (2018年12月期)
基準日	2019年6月30日	同左	2018年6月30日
1株当たり配当金	20円00銭	25円00銭	5円00銭
配当金の総額	30,677千円	—	38,137千円
効力発生日	2019年8月29日	—	2018年8月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、2018年7月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。株式併合を考慮した場合の前期実績額(2018年12月期)の1株当たり第2四半期末配当金は25円00銭となります。

#### 2. 配当予想修正の内容

	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (2019年2月14日公表)		25円00銭	50円00銭
今回修正予想		20円00銭	40円00銭
当期実績	20円00銭		
前期実績 (2018年12月期)	5円00銭	30円00銭	—

(注) 当社は、2018年7月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、2018年12月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の2018年12月期の1株当たり第2四半期末配当金は25円00銭となり、1株当たり年間配当金は55円00銭となります。

### 3. 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する長期的な利益還元を経営上の重要課題の一つと認識し、将来の事業展開及び経営基盤の強化のために必要な内部留保資金を確保しつつ、業績に対応した安定配当を行うことを基本方針としております。本日公表の「第2四半期累計期間連結業績予想と実績の差異、通期連結業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績の差異に関するお知らせ」に記載のとおり、第2四半期連結累計期間の業績は、設備投資需要減少の影響等を受け、予想を下回ることとなりました。また、通期業績予想につきましても、当初予想を下回る見込みとなりました。

この結果、中間配当につきましては、1株につき20円（前回予想に対して5円の減配）とさせていただくことといたしました。また、期末配当予想につきましても、今後の業績動向を勘案しました結果、1株につき20円（同5円の減配）に修正いたします。これにより、年間の配当金については1株あたり40円（同10円の減配）となる予定であります。

株主の皆様には、配当予想を下回る結果となりましたこと、深くお詫び申し上げますとともに、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります、実際の業績等は、様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上